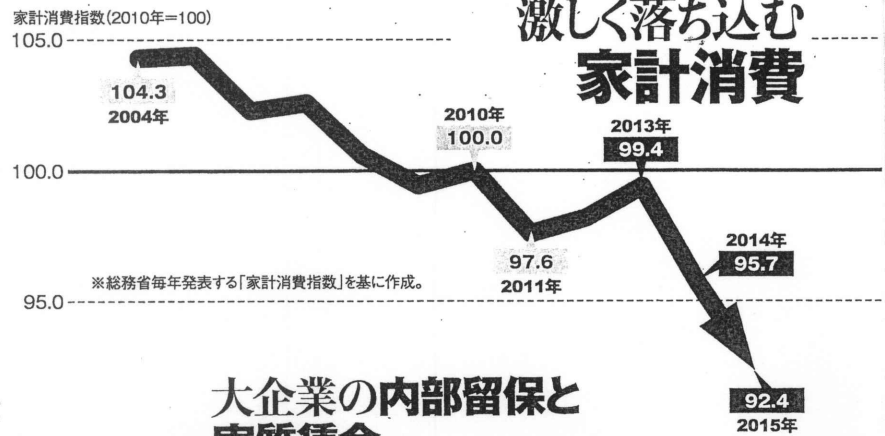


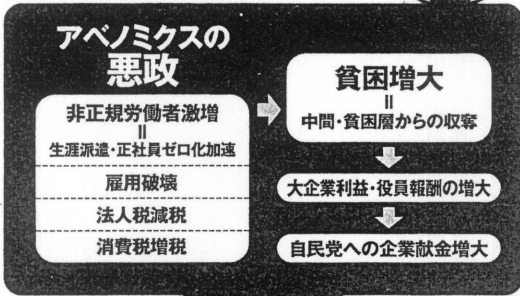


アベノミクスにより貧富の差が拡大!

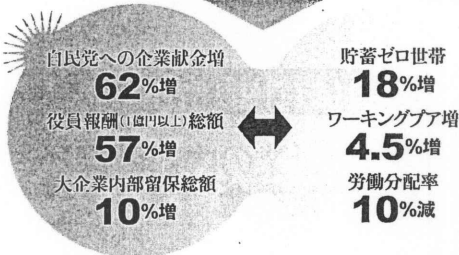
上位40人の富裕層資産
 2010年 6兆6096億円
 ↓
 2015年 13兆6440億円
 (大金持ちの富が約1.8倍増)



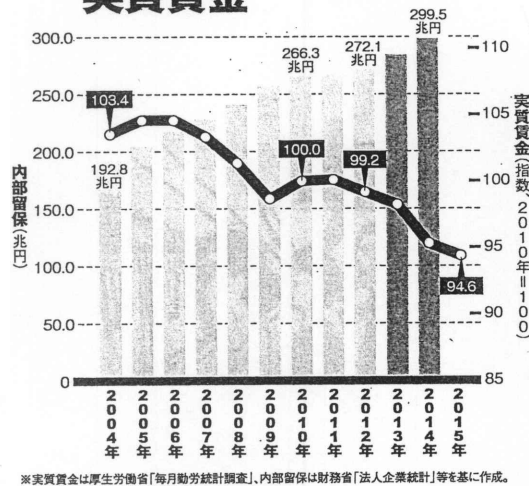
アベノミクスで「景気回復」した自民党のふところ



※2012年から14年までの増減 (作成/本誌編集部)



大企業の内部留保と実質賃金



それぞれの図は週刊金曜日に掲載された図です。見れば一目瞭然、いかにアベノミクスと言われる経済対策が、私たち労働者や弱者にいきわたっていないのかがはっきりとしてきます。

にもかかわらず安倍政権は、自らの都合のいい数字のみを上げつら

特に賃上げが実施されているとはいえ実質賃金が目減りをしてるのが現実であり、さらにワーキングプアと言われる人が増えていることから、家計消費が激しく落ち込んでいます。

しかし反面、企業の内部留保は大きく拡大し、それに伴い自民党への献金や一部の富裕層はさらに富を拡大しているのです。

しかも安倍政権は、派遣法を改悪し派遣労働者を雇用不安に陥れ、さらに今年1月の施政方針演説で「労働時間に画一的な枠をはめる従来の労働制度、社会の発想を大きく改めなければならぬ」と訴え、いわゆる残業代ゼロ法の成立を目論んでいるのです。

私たちは子や孫たちのために、安倍政権の暴走をSTOPさせ、「平和・人権・民主主義」守り抜かなくてはなりません。

そのために、推薦候補者全員の当選に向けて、最後まで全力を尽くそう!

私たちの意思を明確に！期日前投票に行こう！